

平成26年4月3日

「春の踏切事故防止キャンペーン」を実施します！

JR北海道では、平成26年春の全国交通安全運動の実施にあわせ、踏切事故の防止を図るため4月6日から「春の踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

キャンペーン期間中は、全道各地の駅や踏切で、「踏切手前での確実な一旦停止と安全確認」や「万が一、踏切内に閉じこめられたら、そのまま車を進めて、まず脱出」、「車が動かなくなった時には発炎筒や非常ボタン等で列車を止める」ことなどの呼びかけを行います。

また、これからの時期は、子供達の外遊びの機会が多くなることから、線路内立ち入りや置き石等の禁止の呼びかけを学校や幼稚園、地域の方々と協力して行います。



踏切事故防止キャンペーンの様子

■実施期間

平成26年4月6日(日)から4月15日(火)までの10日間

■実施内容

- ・ 踏切、駅頭でのリーフレット、ポケットティッシュ配布による協力要請
- ・ 小中学校・幼稚園等を訪問しポスター・リーフレット等の配布による協力要請
- ・ 主要駅・列車内での業務用放送による協力要請
- ・ 特急列車の客室内情報表示装置による協力要請
- ・ 関係機関・団体・自動車学校・企業等を訪問し啓発活動の協力要請
- ・ テレビ・ラジオCM及び札幌駅西口コンコースでのパネル展による踏切事故防止の呼びかけ

＜平成25年度の踏切事故＞

踏切事故の発生件数は6件で、平成24年度より1件減少しました。6件の踏切事故のうち6月10日江差線(神明駅～吉堀駅間)清踏切で発生した乗用車と列車の衝突事故では乗用車の同乗者の方が命を落とされております。

このほかにも悲惨な事故に繋がりがねない踏切の無理な通行が多数発生しております。また、警報機が鳴っている踏切を無理に通行したことが原因と考えられる遮断ポールの折損は3月末現在で474件発生しています。

《参考－1》踏切事故防止の啓発活動

踏切事故防止の啓発活動

各地区において踏切事故防止の啓発活動を行います。啓発に際しては、ノボリを掲出し、各地区のＪＲ社員が踏切事故防止キャンペーン用ポケットティッシュやリーフレットを配布し、ＪＲご利用の皆様や踏切通行者の皆様に広く踏切事故防止のお願いを呼びかけていきます。また、一部の踏切における啓発活動につきましては北海道運輸局をはじめ、各協会等の方々にも参加いただき啓発を行う予定となっております。

踏切事故防止啓発活動予定表

実施地区	日 時	線 名	駅 間	踏 切 名
本社直轄	4/7(月)	9 30	函館線 小樽駅構内	小樽駅前
		13 30	函館線 小樽築港駅構内	小樽築港駅前
	4/8(火)	10 00	千歳線 長都駅構内	東6線踏切
		11 30	函館線 余市駅構内	登街道踏切
		14 50	函館線 倶知安駅構内	北3条通り踏切
	4/9(水)	13 50	函館線 札幌駅	札幌駅西コンコース
	4/10(木)	10 00	函館線 発寒～発寒中央	鉄工中央踏切
		10 45	函館線 発寒～発寒中央	発寒小学校踏切
	4/11(金)	10 00	札沼線 篠路～拓北	丘珠街道踏切
		10 45	札沼線 篠路駅構内	札幌篠路線踏切
		11 00	室蘭線 幌別駅構内	幌別学校道路踏切
		11 00	室蘭線 洞爺駅構内	虻田ビバオフ踏切
	4/14(月)	10 45	函館線 江別駅構内	広島街道踏切
		13 30	函館線 苗穂駅構内	東9丁目踏切
	4/15(火)	9 30	函館線 美唄駅構内	旭通り踏切
		10 30	函館線 岩見沢～峰延	旧国道踏切
旭川支社	4/7(月)	10 00	石北線 西北見～北見	西7号線踏切
	4/8(火)	9 00	石北線 瀬戸瀬～遠軽	丸大通り踏切
		9 30	宗谷線 名寄駅構内	南2丁目踏切
	4/9(水)	10 30	宗谷線 北旭川～永山	永山町7丁目踏切
釧路支社	4/7(月)	11 00	根室線 西帯広～帯広貨物	10号団地踏切
		13 00	根室線 釧路駅構内	木工場踏切
		9 00	花咲線 門静～厚岸	潮見踏切
		13 00	花咲線 東根室～根室	大正踏切
函館支社	4/8(火)	10 00	函館線 函館駅	駅前広場・コンコース
		13 30	函館線 函館～五稜郭	第二亀田道路踏切

※上記のほか、根室線 7 踏切、花咲線 1 踏切、釧網線 3 踏切、函館線 2 踏切、石北線 1 踏切、宗谷線 5 踏切他、

各現業機関においても踏切等で啓発活動を予定しています。

※当日の天候、移動時間等により予定を変更する場合があります。